



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年5月13日

上場会社名 Aiロボティクス株式会社 上場取引所 東
コード番号 247A URL <https://ai-robotics.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 龍川 誠
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 坂元 優太 TEL 03-6809-0142
定時株主総会開催予定日 2026年6月23日 配当支払開始予定日 -
有価証券報告書提出予定日 2026年6月22日
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の業績(2025年4月1日～2026年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	29,359	106.7	3,802	53.3	3,780	56.0	2,654	55.9
2025年3月期	14,206	101.2	2,480	97.3	2,422	96.3	1,703	106.4

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	43.43	40.66	56.7	29.8	13.0
2025年3月期	32.47	28.14	76.8	42.1	17.5

- (注) 1. 当社は、2024年6月14日付で普通株式1株につき2,000株の割合で株式分割を行っております。また、2025年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり当期純利益」を算定しております。
2. 当社は、2024年9月27日に東京証券取引所グロース市場に上場しております。2025年3月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から2025年3月期の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	18,431	6,049	32.8	93.21
2025年3月期	6,966	3,309	47.5	56.68

(参考) 自己資本 2026年3月期 6,049百万円 2025年3月期 3,309百万円

(注) 当社は、2025年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり純資産」を算定しております。

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	△5,880	△492	6,417	3,987
2025年3月期	1,314	△156	△143	3,932

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		調整後EBITDA		調整後当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	56,000	90.7	7,500	97.2	9,500	146.7	5,900	122.2
	～60,000	104.4	～10,000	163.0	～12,000	211.7	～7,400	178.7

（注）当社は2026年4月1日付で株式会社B J Cの全株式を取得し完全子会社としました。これに伴い当連結会計年度については、当該M&Aに係る一時的な費用の影響や、のれん等償却費の影響を調整した各調整指標について業績予想値を公表することとしました。

- ・ 営業利益＝仮にM&Aに伴うのれん等償却費を1,500百万円としたときの暫定的な数値
- ・ 調整後EBITDA＝営業利益＋減価償却費＋M&Aに伴うのれん等償却費＋M&A関連費用
- ・ 調整後当期純利益＝親会社株主に帰属する当期純利益＋M&Aに伴うのれん等償却費＋M&A関連費用
- ・ M&A関連費用＝ファイナンシャルアドバイザー費用＋デューデリジェンス費用

※ 注記事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

（2）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期	64,900,000株	2025年3月期	58,390,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期	124株	2025年3月期	50株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	61,126,957株	2025年3月期	52,452,734株

（注）当社は、2024年6月14日付で普通株式1株につき2,000株の割合で株式分割を行っております。また、2025年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式数」及び「期中平均株式数」を算定しております。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	2
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	6
(3) 株主資本等変動計算書	7
(4) キャッシュ・フロー計算書	8
(5) 財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(持分法損益等の注記)	9
(セグメント情報等の注記)	9
(1株当たり情報の注記)	9
(重要な後発事象の注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度における我が国経済は、初の女性首相を中心とした政権誕生、政府主導の経済対策や国内投資の活性化を背景に、緩やかな回復基調で推移した一年でした。国内雇用情勢については、構造的な人手不足が続く中でも賃上げによる所得環境の改善が見られる一方で、米国政府による関税引き上げ懸念や、中東情勢の緊迫化に伴う地政学リスクの高まりなど、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

当社が属するスキンケア用品市場におきましては、国内需要の底堅い推移に加え、ドラッグストアやバラエティショップ等におけるインバウンド需要の力強い押し上げ効果が市場をけん引しました。

このような環境下、当社は主力ブランドである「Yunth」においては、世界的に著名なアーティストをアンバサダーに起用し、ブランドイメージの確立に取組みました。美容家電ブランドの「Brighte」においては、商品ラインナップやカラーバリエーションを拡充し、家電量販での販売を強化しております。また、2025年6月には新たにヘアケアブランドの「Straine」を立上げ、販売早々に楽天ランキング6冠を獲得し、各雑誌社のランキング上位に位置しており、全国約17,500店舗のドラッグストア・バラエティショップ等で堅調に販売を進めております。

以上の結果、当事業年度の売上高は29,359,038千円（前年同期比106.7%増）、営業利益は3,802,311千円（前年同期比53.3%増）、経常利益は3,780,076千円（前年同期比56.0%増）、当期純利益は2,654,824千円（前年同期比55.9%増）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当事業年度末における資産合計は18,431,039千円となり、前事業年度末に比べ11,464,556千円増加いたしました。これは主に、売掛金が6,129,281千円、棚卸資産が3,750,406千円、前渡金が493,685千円、前払費用が458,875千円、有形固定資産が281,357千円増加したことによるものです。

(負債)

当事業年度末における負債合計は12,381,509千円となり、前事業年度末に比べ8,725,004千円増加いたしました。これは主に、有利子負債が6,333,978千円、未払金が1,674,783千円、買掛金が677,754千円、未払法人税等が237,228千円増加し、未払消費税等が234,094千円減少したことによるものです。

(純資産)

当事業年度末における純資産合計は6,049,530千円となり、前事業年度末に比べ2,739,552千円増加いたしました。これは主に、新株予約権の行使による株式発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ42,480千円、当期純利益の計上により利益剰余金が2,654,824千円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、3,987,201千円となり前事業年度末に比べ55,051千円増加いたしました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果支出した資金は、5,880,669千円（前年同期は1,314,356千円の収入）となりました。これは主に税引前当期純利益3,780,076千円、未払金の増加額1,671,511千円、仕入債務の増加額677,754千円による資金増加があったものの、売上債権の増加額6,129,281千円、棚卸資産の増加額3,750,406千円、法人税等の支払額912,385千円による資金減少があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は、492,339千円（前年同期は156,696千円の支出）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出348,039千円、敷金及び保証金の差入による支出148,560千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は、6,417,972千円（前年同期は143,016千円の支出）となりました。これは主に長期借入金の返済による支出644,497千円、社債の償還による支出421,525千円があったものの、短期借入金の純増額3,500,000千円、長期借入れによる収入3,900,000千円があったことによるものであります。

(4) 今後の見通し

2026年4月1日に当社は株式会社B J Cの全株式を取得し、完全子会社といたしました。株式会社B J Cは美容室及びエステ業界などのプロフェッショナルチャネルに向けて、美容商材を展開しており、特にまつ毛美容液やファンデーションの分野においてはカテゴリーリーダーとしての地位を確立しております。

当社はグループとしてM&Aによる事業シナジーを最大限に発揮し、お客様の購買の選択に値する魅力的な商品やブランドの創出と、販路の拡大、自社開発ソフトウェアの「SELL(セル)」を用いた競争優位の創出などの取り組みにより、2027年3月期についても、2026年3月期業績の約2倍の成長を目指して参ります。

以上により、2027年3月期の業績(連結ベース)につきましては、売上高56,000~60,000百万円(前期比90.7~104.4%増)、営業利益7,500~10,000百万円(前期比97.2~163.0%増)、調整後EBITDA9,500~12,000百万円(前期比146.7~211.7%増)、調整後当期純利益5,900~7,400百万円(前期比122.2~178.7%増)を見込んでおります。

なお、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際会計基準に基づく財務諸表を作成するための体制整備の負担等を考慮し、日本基準に基づき財務諸表を作成しております。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,932,150	3,987,201
売掛金	1,205,126	7,334,408
商品	967,270	4,115,999
貯蔵品	151,970	753,647
前渡金	161,125	654,811
前払費用	139,440	598,316
未収消費税等	—	140,135
その他	283	13,920
流動資産合計	6,557,367	17,598,440
固定資産		
有形固定資産		
建物	205,684	436,286
減価償却累計額及び減損損失累計額	△11,820	△27,414
建物（純額）	193,864	408,871
工具、器具及び備品	81,945	181,607
減価償却累計額及び減損損失累計額	△28,013	△73,672
工具、器具及び備品（純額）	53,932	107,934
車両運搬具	—	11,999
減価償却累計額及び減損損失累計額	—	△2,726
車両運搬具（純額）	—	9,272
リース資産	3,336	3,336
減価償却累計額及び減損損失累計額	△667	△1,334
リース資産（純額）	2,668	2,001
一括償却資産	4,747	8,490
有形固定資産合計	255,212	536,570
投資その他の資産		
出資金	10	10
長期前払費用	2,254	1,363
敷金及び保証金	98,024	237,536
繰延税金資産	40,790	52,183
投資その他の資産合計	141,079	291,092
固定資産合計	396,292	827,662
繰延資産		
社債発行費	12,822	4,936
繰延資産合計	12,822	4,936
資産合計	6,966,482	18,431,039

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	260,731	938,486
短期借入金	—	3,500,000
1年内償還予定の社債	421,525	280,000
1年内返済予定の長期借入金	346,055	965,844
未払金	830,988	2,505,772
未払法人税等	592,913	830,142
未払消費税等	234,094	—
リース債務	733	733
株主優待引当金	7,312	9,956
その他	47,133	80,578
流動負債合計	2,741,488	9,111,512
固定負債		
社債	280,000	—
長期借入金	632,815	3,268,529
リース債務	2,201	1,467
固定負債合計	915,016	3,269,996
負債合計	3,656,505	12,381,509
純資産の部		
株主資本		
資本金	815,431	857,911
資本剰余金		
資本準備金	812,431	854,911
資本剰余金合計	812,431	854,911
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	1,681,820	4,336,645
利益剰余金合計	1,681,820	4,336,645
自己株式	△35	△150
株主資本合計	3,309,647	6,049,316
新株予約権	330	213
純資産合計	3,309,977	6,049,530
負債純資産合計	6,966,482	18,431,039

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)	当事業年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)
売上高	14,206,033	29,359,038
売上原価	3,063,178	7,821,694
売上総利益	11,142,854	21,537,344
販売費及び一般管理費	8,662,566	17,735,032
営業利益	2,480,288	3,802,311
営業外収益		
受取利息	2,216	7,796
為替差益	—	29,065
雑収入	100	—
営業外収益合計	2,316	36,862
営業外費用		
支払利息	11,718	43,127
社債利息	5,451	5,572
社債発行費償却	9,266	7,886
上場関連費用	26,082	—
為替差損	6,055	—
その他	1,288	2,511
営業外費用合計	59,863	59,097
経常利益	2,422,741	3,780,076
税引前当期純利益	2,422,741	3,780,076
法人税、住民税及び事業税	701,760	1,136,644
法人税等調整額	17,660	△11,392
法人税等合計	719,420	1,125,252
当期純利益	1,703,320	2,654,824

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	576,673	573,673	573,673	△21,499	△21,499	—	1,128,847	330	1,129,177
当期変動額									
当期純利益				1,703,320	1,703,320		1,703,320		1,703,320
新株の発行	186,208	186,208	186,208				372,416		372,416
新株の発行 (新株予約権の行使)	52,549	52,549	52,549				105,099		105,099
自己株式の取得						△35	△35		△35
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								—	—
当期変動額合計	238,757	238,757	238,757	1,703,320	1,703,320	△35	2,180,799	—	2,180,799
当期末残高	815,431	812,431	812,431	1,681,820	1,681,820	△35	3,309,647	330	3,309,977

当事業年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本							新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	815,431	812,431	812,431	1,681,820	1,681,820	△35	3,309,647	330	3,309,977
当期変動額									
当期純利益				2,654,824	2,654,824		2,654,824		2,654,824
新株の発行									—
新株の発行 (新株予約権の行使)	42,480	42,480	42,480				84,960	△330	84,630
自己株式の取得						△115	△115		△115
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)								213	213
当期変動額合計	42,480	42,480	42,480	2,654,824	2,654,824	△115	2,739,669	△116	2,739,552
当期末残高	857,911	854,911	854,911	4,336,645	4,336,645	△150	6,049,316	213	6,049,530

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)	当事業年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	2,422,741	3,780,076
減価償却費	37,989	70,710
受取利息	△2,216	△7,796
支払利息	11,718	43,127
社債利息	5,451	5,572
社債発行費償却	9,266	7,886
上場関連費用	26,082	—
為替差損益 (△は益)	—	△10,087
売上債権の増減額 (△は増加)	△504,077	△6,129,281
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△591,391	△3,750,406
前渡金の増減額 (△は増加)	△85,168	△493,685
前払費用の増減額 (△は増加)	△122,935	△459,742
仕入債務の増減額 (△は減少)	75,692	677,754
未払金の増減額 (△は減少)	261,466	1,671,511
未払消費税等の増減額 (△は減少)	197,287	△234,094
未収消費税等の増減額 (△は増加)	—	△140,135
未払法人税等の増減額 (△は減少)	15,087	12,991
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	7,312	2,643
その他	△11,957	27,194
小計	1,752,349	△4,925,761
利息の受取額	2,216	7,796
利息の支払額	△17,169	△50,320
法人税等の支払額	△423,040	△912,385
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,314,356	△5,880,669
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	100,000	—
有形固定資産の取得による支出	△254,082	△348,039
敷金及び保証金の差入による支出	△8,034	△148,560
敷金及び保証金の回収による収入	5,419	4,260
投資活動によるキャッシュ・フロー	△156,696	△492,339
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	—	3,500,000
長期借入れによる収入	313,000	3,900,000
長期借入金の返済による支出	△419,012	△644,497
社債の償還による支出	△488,000	△421,525
新株予約権の行使による株式の発行による収入	105,099	84,630
株式の発行による収入	372,416	—
上場関連費用の支出	△26,082	—
リース債務の返済による支出	△400	△733
自己株式の取得による支出	△35	△115
新株予約権の発行による収入	—	213
財務活動によるキャッシュ・フロー	△143,016	6,417,972
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	10,087
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,014,643	55,050
現金及び現金同等物の期首残高	2,917,507	3,932,150
現金及び現金同等物の期末残高	3,932,150	3,987,201

(5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(持分法損益等の注記)
該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)
当社は、D2Cブランド事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前事業年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)	当事業年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)
1株当たり純資産額	56.68円	93.21円
1株当たり当期純利益	32.47円	43.43円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	28.14円	40.55円

- (注) 1. 当社は、2024年5月15日開催の取締役会決議により、2024年6月14日付で普通株式1株につき2,000株の割合で株式分割を行っております。また、2025年8月13日開催の取締役会決議により、2025年10月1日付で普通株式1株につき5株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
2. 当社は、2024年9月27日に東京証券取引所グロース市場に上場しております。前事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益は、新規上場日から前事業年度の末日までの平均株価を期中平均株価とみなして算定しております。
3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (2025年3月31日)	当事業年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	3,309,977	6,049,530
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	330	213
(うち新株予約権 (千円))	(330)	(213)
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	3,309,647	6,049,316
1株当たり純資産額の算定に用いられた期 末の普通株式の数 (株)	58,389,950	64,899,876

4. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は以下のとおりであります。

	前事業年度 (自2024年4月1日 至2025年3月31日)	当事業年度 (自2025年4月1日 至2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
当期純利益(千円)	1,703,320	2,654,824
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(千円)	1,703,320	2,654,824
普通株式の期中平均株式数(株)	52,452,734	61,126,957
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
当期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	8,068,291	4,345,121
(うち新株予約権(株))	(8,068,291)	(4,345,121)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象の注記)

(取得による企業結合)

当社は、2026年3月27日開催の取締役会において、株式会社B J Cの全株式を取得し、子会社とすることについて決議し、2026年3月30日付で株式譲渡契約を締結し、2026年4月1日付で全株式を取得しました。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称：株式会社B J C

事業の内容：化粧品の卸売販売

② 企業結合を行った主な理由

当社では、既存事業のオーガニックでの成長に加えて、連続的なM&Aを通じてさらなる企業価値向上をめざしております。

対象会社は、「soaddicted」や「SPICARE」をはじめとする主力ブランドにて、まつ毛美容液やファンデーションにおけるカテゴリーリーダーポジションを獲得しております。また、参入障壁の高いプロフェッショナルチャネル向けの代理店を通じた高価格帯商品の販売を通じて、高い収益を実現しております。

本株式取得の実施により、双方の人的資源や商品開発力、販売ネットワークといったリソースを相互に補完することで、販売チャネル及び展開市場の拡大を通じた既存商品の販売力強化、確固たるブランド力の確立、マーケティングにおいてこれまでに蓄積した顧客データの一層の活用及び更なるデータの蓄積等、多方面に渡るアプローチが可能になり、美容関連市場における成長機会を確実なものとし、企業価値の更なる向上に資すると判断し、本株式取得を決定いたしました。

③ 企業結合日

2026年4月1日

④ 企業結合の法的形式

株式取得

⑤ 企業結合後企業の名称

変更ありません。

⑥ 取得した議決権比率

100%

⑦ 取得企業を決定するに至った根拠

当社が現金を対価として株式を取得することによるものです。

(2) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	25,550,122	千円
取得原価		25,550,122	

(3) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等	245,436	千円
-----------	---------	----

(4) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

(5) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。